



米沢が紅花で
染まる一ヶ月

最上川源流

よねざわ

紅花まつり

2025

2025 7.1(火) - 7.31(木)

伝国の杜および米沢市全域

紅花を五感で楽しむ
イベント盛りだくさん!

学

主催事業

キックオフイベント

よねざわ
紅花シンポジウム2025

～地域の紅花文化を
知る・活かす・継承する～

連携事業 企画展

藍のものがたり

紅花のものがたり

～きらめく二つの色彩の伝統と現在～

●紅花ペーパー
フラワー体験

●べにばなSAI

観



●米沢織きもの
グランプリ

●山形新幹線
沿線上の
紅花畑見学

染

●紅花
すり染め
教室

●紅花染め
体験

食

●紅花
料理教室

詳しくは
中面へ▶





神奈川県横浜市×米沢市 連携事業

「米沢に咲く、紅花。」

観光物産市 in横浜

6.24^火・25^水

24日 11:00▶18:00
25日 10:00▶17:00

【会場】横浜市役所 1階アトリウム
〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町6丁目50-10



紅花ブース

紅花の配布 数量限定

24日(火)／12:00頃～
25日(水)／16:00頃～



紅花展示

ステージ周辺に装飾
した紅花を展示します。



紅花染め体験

24日(火)／①13:00 ②15:00
25日(水)／①11:00 ②13:00
【料金】500円 【定員】各4名



同時開催

紅花展示 in 横浜市中区役所

6月23日(月)～25日(水) 【会場】区役所1階 特設会場

物産展・イベント

- 物産展ブース ●移住ブース ●米沢品質AWARDコーナー
- 木製品ブース ●ステージイベント
- 米沢観光コンベンション協会 物産ブース・玉こんお振舞い



やまがた愛の武将隊



米沢民謡一家



山形大学花笠サークル 四面楚歌

抽選会

2,000円以上お買い上げで1回抽選
米沢市の特産品が当たるチャンス!

ハズレなし!



最上川源流 よねざわ紅花プロジェクトとは

令和3年10月「最上川流域の紅花システム歴史と伝統がつなぐ山形の"最上紅花"」が
世界農業遺産の認定を目指し、国際連合食糧農業機関(FAO)に提出されました。

これを契機に紅花の魅力を活用した地域活性化に取り組むため、
地元住民の皆様、市内の学生、米沢市等で連携して
市内外に「米沢の紅花」を発信していくプロジェクトです。



食



紅花料理

紅花を見たことはあるけど、食べたことはない。
そんな方、多いのではないのでしょうか?色鮮やか
な花を楽しんだり、染料として用いたりする
紅花ですが、実は食材としても使われています。
鉄やビタミンC、ビタミンEが豊富で、肌や細胞
の老化を防ぐ抗酸化作用があるとされており、
様々な料理に取り入れる事が出来ます。

染



紅花染め体験

米沢織の糸にも使われている紅花染めが生み
出す美しい「赤」は長い時代を経て、多くの人を
魅了してきました。地域のコミュニティセンター
や小学校などで紅花染め体験を開催するなど、
染色後の感動を体験しつつ伝統の技を継承し
ています。

学



学校教育

まずは市民の方に紅花のことを知ってもらいた
ため、そして紅花の歴史と文化を後世に残してい
くため。小学校では、紅花の歴史を学び、種植から
紅餅作りまでの作業、そして染め体験まで、総合
的な授業を展開しています。

観



～おまてなしの花が咲く～ 景観づくり

山形新幹線と紅花と一緒に観れる紅花畑を市
民で作っています。山形県の玄関口に位置す
る米沢へ訪れるお客様を紅花で歓迎しようと、
紅花畑オーナーをはじめ地域の方々が協力し
栽培を続けています。

人



地域の若者との 関わり

学園都市という一面も持つ米沢市では、多くの学
生が紅花に関する活動に参加しています。探究学
習のテーマに選んでイベント企画や商品開発を
する高校生がいたり、地元の方と共に紅花畑で
作業をする大学生がいたり。これだけ若者が関
わっているのは学園都市・米沢ならではの事。



紅花まつりや
紅花プロジェクトの
詳細はこちら



※イベント内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

〔主催・お問合せ〕

最上川源流よねざわ紅花プロジェクト推進協議会

〒992-8501 山形県米沢市金池5-2-25 米沢市企画調整部 地域振興課

Tel: 0238-22-5111 Fax: 0238-22-0498 Mail: chiiki-ka@city.yonezawa.yamagata.jp